

長寿を記念して百歳高齢者表彰

10月23日、麻生町長が今年度に100歳を迎えられる2名の方を訪問し、内閣総理大臣から贈られたお祝い状と記念品を贈呈するとともに、ご長寿をお祝いしました。受賞された楢本とりさん、大木千恵子さん、おめでとうございます。皆さんこれからもますますお元気で、長生きしてください！※今回の記念事業は、100歳を迎える高齢者の長寿を祝い、多年にわたり社会の発展に寄与していただいたことに感謝する「100歳高齢者表彰」となります。



▲麻生町長と大木千恵子さん

芝山町青少年相談員連絡協議会 スポーツ交流会&バーベキュー

9月28日、芝山町青少年相談員連絡協議会によるスポーツ交流会が行われました。

この事業は、スポーツの体験を通して、青少年の自主性や社会性の育成を目指すことなどを目的としています。芝山町福祉センター「やすらぎの里」で、芝山小学校の児童21名が4チームに分かれ、モルック大会が行われ、初心者も経験者も一緒になって、とても盛り上がりしました。

お昼は、空の駅風和里しばやまのバーベキュー場で、相談員と一緒にバーベキューをしながら交流を深めました。



▲空の駅風和里しばやまのバーベキュー会場

「千産千消」と「国消国産」運動

11月17日、給食の「千産千消」献立の実施に合わせて、JA山武郡市から「国消国産」運動の一環として寄贈されたお米が使用されました。子供たちからは、お米が甘く感じる、野菜が食べられたなどの声が上がっていました。



▲給食を楽しむ児童たち

Shibayama Sports News

第58回青少年育成剣道大会

9月28日、銚子市にて開催されました。
成績 中学生男子個人の部 優勝 萩原 蓮太郎

令和7年度山武郡市秋季大会

10月4日、山武市にて開催されました。
成績 男子団体 芝山中学校 3位入賞
男子個人 優勝 萩原 蓮太郎



▲大健闘の若き侍

殿部田のお囃子 復活に向けて

はにわ祭といえば、古代人による巫女の舞。この舞の際に演奏されるお囃子が今回ののはにわ祭で久しぶりに復活しました。

巫女の舞は、芝山町指定無形民俗文化財である「殿部田のお囃子」の演奏に合わせて踊っていました。担い手不足などの影響で、10年ほど前を最後に演奏が途絶えていました。

「第40回の節目の年に、巫女の舞のお囃子の復活を目指し協力したい」と、有志から声が上がりました。殿部田お囃子保存会もこの声に応えるべく、一緒に稽古をすることになりました。

初の顔合わせは9月17日。殿部田の集会所に集まった保存会の会員と有志は、あいさつもそこそこにさっそく稽古に入りました。保存会の皆さんも久しぶりの演奏で探りながら音を出し、有志の皆さんとの共同作業でお囃子の形を整えていきました。巫女の舞の練習が始まると、保存会会員と有志で演奏を行い、練習をサポート。久しぶりの生



▲メインステージで演奏する保存会と有志の皆さん

演奏での踊りに、踊り指導の先生方も感慨深い様子でした。

はにわ祭当日。あいにくの雨模様のため降臨の儀は文化センターで開催しました。そのような中でも、長い間一緒に音を重ねてきた保存会と有志の皆さんは息の合った演奏をホールに響かせました。その後芝山仁王尊、芝山公園内のメインステージ、最後にもう一度芝山文化センターで演奏し、古代人たちは昇天していきました。保存会の方は「もうお囃子は継続できないと思っていたが、一緒に演奏してくれる有志がい

てとてありがたい」と語ってくれました。

有志のひとり・山室輝美さん インタビュー

多くの人々の思いと行動が重なり、はにわ祭40周年の年に殿部田のお囃子は再び地域に響き渡ることとなりました。本番では、「生演奏のお囃子に合わせて踊る巫女の舞を観られて良かった」と言っていただけですが、とてもうれしかったです。今後は、殿部田地区の人々を中心に町全体でお囃子を守り、次世代に引き継がれることを願っています。

令和8年度のはにわ祭に向け、 お囃子を演奏したい人募集中

殿部田のお囃子を継承し、来年度の芝山はにわ祭と一緒にお囃子を演奏してくれる人を募集します。年齢、性別、居住地、経験の有無は問いません。皆で楽しく演奏しましょう。興味のある方は生涯学習課文化振興係までご連絡ください。※随時募集しますが令和8年1月31日でいったん締め切ります。

☎ 77-1861



上：かつて鎮風祭で使っていた獅子頭
下：曲目が書かれた紙

殿部田のお囃子とは

殿部田地区に古くから伝わるお囃子で、本来は獅子舞が伴うものでした。毎年8月6日に日月神社で、台風の被害を受けず収穫が多いことを祈願する「鎮風祭」で演じられてきました。楽器には、大太鼓、小太鼓、大鼓、小鼓、笛が用いられます。お囃子の曲目は「馬鹿囃子」「矢車」「磯辺」「小囃子」「大漁節」などがあります。平成3年6月3日町無形民俗文化財に指定。



▲申込み専用フォーム

Mail bunka@town.shibayama.lg.jp